

研究No. (記載不要)	— —
-----------------	-----

## 平成 20 年度配分 研究成果の概要

研究名	海外の大学におけるアーツ・マネジメント・プログラムのカリキュラムに関する研究				
配分を受けた 特別研究費	文化政策学部長特別研究費 695 千円				
研究者氏名 (代表者)	学 部 名	学 科 名	職	氏 名	共同研究者
	文化政策 学部	芸術文化学科	准教授	中尾 知彦	他 2 名
発表の方法	1 紀 要			号 数	第 号 ( 頁～ 頁) ( 年 月発行)
	2 学会等での発表 学会等名:日本アートマネジメント学会			発表日	平成 21 年 11 月 29 日
	3 その他 発表の方法:『アーツ・マネジメント概論 三訂版』(共著、水曜社)			発表日	平成 21 年 4 月 30 日

- ☐ 学会等での発表及びその他の場合は、学会報等発表を証する資料を添付すること。
- ☐ 配分を受けた翌年度の 3 月末までに提出

**第11回日本アートマネジメント学会全国大会**  
**テーマ「地域再生のためのアートマネジメント」**

日時：2009年11月29日（日）

場所：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

主催：日本アートマネジメント学会 協賛 株式会社東北共立

**開催主旨**

縮小化が進展する中で地域の様々な再生手法が語られている。しかし理念から実践に移行する段階で多くの障壁が立ち上がり、実のある再生に結びつかない多くの現実も存在する。

予算、制度、人材、場所・・・等の地域が抱える課題は多岐にわたるが、それらのブレイクスルーの鍵として、地域内外の有効なネットワークの構築がある。人と人、場所と場所、芸術と社会をつなぐネットワークの形成を主眼としてきた、アートマネジメントの研究や実践は、これらの地域ガバナンスの有効な理念や手法として捉えることができるのではないだろうか。

場を共有するフィールドの創出、地域のアート資源をつなぐエリアマネジメントとしての方法論、多様な参画を可能にする施設マネジメント等の論点が浮き上がる。

従来の施設運営論、文化政策論からの新たな展開として、第11回日本アートマネジメント全国大会では、地域再生のためのアートマネジメントの可能性を議論する場を設定してみたい。

皆さんの活発な発表や議論を期待しています。

**1. 日程及び会場**

日程 平成21年11月28日（土）～29日（日）（関連企画含む）

会場 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール及び会議室

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内40 Tel022-795-3391 <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/hagihall/>

**2. 大会の概要**

**関連企画**

平成21年11月28日（土）

11月28日（土）11：00開演（10：30開場） ファミリーレクチャーコンサート

（出演：中川賢一 高橋麻子）

大人 1,000円 小人（中学生以下）500円

15：00開演（14：30開場） 小曽根真ピアノソロ

S席5,000円 A席4,500円 \*未就学児童の入場は不可

主催）（財）東北大学研究教育振興財団 東北大学 仙台放送

後援）（財）仙台市民文化事業団 協力）日本アートマネジメント学会

\*詳細は川内萩ホール HP(<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/hagihall/>)をご参照下さい。

18：30懇親会 せんだいメディアテーク 1階 クレプスキュール

平成21年11月29日(日)

10:00～受付

10:20～10:40 開会式及び全体会@ホール

10:50～11:30 施設見学会(希望者のみ グループに分かれます。)

11:45～12:45 昼食休憩(代表会:応接室)

13:00～14:15 分科会 A-1 分科会 B-1 分科会 C-1 @会議室

(発表15分+質疑10分=25分×3名(75分) 計9名)

分科会 A-1 会議室1 「ホール・ミュージアムのマネージメント1」(司会 藤井克(世界劇場会議))

多国籍企業による芸術家支援・・・フィリップモリスアワードの成功要因・・・

平田雅(慶応義塾大学)

地域におけるプロフェッショナル・オーケストラ

小山文加(東京芸術大学)

「オペラ実験工房」が果たした役割ーグリーンホール相模大野における17年間の自主事業の意味ー

芦川紀子(九州大学)

分科会 B-1 会議室2 「教育普及」(司会 武濤京子(昭和音楽大学))

アートマネジメントを用いた「人間の安全保障」の新展開

井出明(首都大学東京)

プログラム冊子におけるアーティスト・プロフィールが果たす役割ーショパン国際音楽祭の事例ー

小谷多幸(九州大学)

どこの区立小に行っても鑑賞体験できるアウトリーチ

三木隆二郎(NPO トリトン・アーツネットワーク)

分科会 C-1 会議室3 「文化政策と地域連携1」(司会 片山泰輔(静岡文化芸術大学))

“感性”を基盤とした大学とユーザーとの交流の「場」:「九州大学大橋サテライト」

後藤道子(九州大学)

京阪神3都の自治体文化政策の差異

松本茂章(高知女子大学)

都心部旧市街地の再活性化への一考察

青木勝芳(NPO 都市資源開発センター)

14:30～15:45 分科会 A-1 分科会 B-1 分科会 C-1 @会議室

(発表15分+質疑10分=25分×3名(75分) 計8名)

分科会 A-2 会議室1 「ホール・ミュージアムのマネージメント2」(司会 新田秀樹(宮城教育大学))

公立美術館における教育普及活動ー1980年代以降の都道府県・政令指定都市美術館における推移ー

鈴木慶一(静岡文化芸術大学)

音楽祭による都市の価値創造ー福岡古音楽祭を例にー

志村聖子(九州大学)

分科会 B-2 会議室2 「アートマネジメント教育の実践」(司会 田代久美(宮城大学))

音楽芸術と社会を結ぶ音楽教育の必要性

兵子絵美(名古屋芸術大学)

「しんゆり・芸術のまち」をフィールドとした多角的なマネジメント教育の試み

武濤京子・古橋祐・赤木舞(昭和音楽大学)

アーツ・マネジメントの定義をめぐってーアーツ・マネジメント教育からのアプローチー

中尾知彦(静岡文化芸術大学)

# アーツ・マネジメントの定義をめぐって～アーツ・マネジメント教育からのアプローチ～

中尾 知彦

静岡文化芸術大学

アーツ・マネジメントは日本では1990年代初頭から広まり始めたが、十数年以上過ぎた現在でも確固たる定義がないまま議論が進められており、そのことが日本のアーツ・マネジメントの健全な発展を阻害しているように思われる。本報告はそういった日本のアーツ・マネジメントの問題点を指摘し、各国の高等教育機関における教育、カリキュラムの調査に基づき、今後の発展に必要な定義の形成について検討する。

アーツ・マネジメント, Definition, アーツ・マネジメント教育, カリキュラム, AAAE

## 1. 問題意識

アーツ・マネジメントという言葉の日本への広がり、1990年代初頭に慶応義塾大学、武蔵野美術大学においてほぼ時を同じくして講座が開講されたことを端緒とし、1994年には日本初の専門コースとして昭和音楽大学に音楽芸術運営学科が開設された。日本への移入から十数年以上が経過したが、その定義は曖昧なまま放置され、焦点の定まらない議論が続いているように報告者は感じている。

静岡文化芸術大学は2000年に開学した大学であり、ユニバーサル・デザイン、多文化共生、アーツ・マネジメントが教育・研究の三本柱とされている。アーツ・マネジメントをミッションに掲げる静岡文化芸術大学と他の芸術系大学とで、アーツ・マネジメントをどのように認識・理解をしているかについて過去4年ほどの間に学生からコメントを集めてみたところ、極めて曖昧で不正確、具体性に欠ける理解が大多数であることがわかった。更に、美学や芸術学とアーツ・マネジメントを学ぶこととを混同して入学してくる学生もいるし、(アーツ・マネジメントを専門とする学科でありながら)アーツ・マネジメントの存在自体を知らないで入学してくる学生も少なくないのが現状である。結局、アーツ・マネジメントを学ぼうとする学生は、実際に何を(どのような学問を、どのような分野を)学ぶのかイメージが描けていないことが多い。

アーツ・マネジメントの日本における認識に関して一定の影響を与えたものとして、伊藤裕夫氏が紹介したWilliam J. Byrnes氏によるものとされる「芸術(artists)と社会(public)の出会いをアレンジすること」という定義が挙げられる。この定義の日本における影響力については既に指摘されているところであるが(衛紀生、2005)、伊藤

氏は別の著作において、「もう1つのアーツ・マネジメントの特徴である、非営利のマネジメントという点」(伊藤、2001)(下線は報告者による)という違った説明もしており、いわゆる「芸術と社会の懸け橋論」は著者の真意とは別に、著述の一部分が独り歩きしてしまったものと考えられる。

## 2. 研究方法

概念が混乱したまま自由な解釈で議論が続けていても、更なる分野の発展を望むことは困難と思われる。本報告は、日本におけるアーツ・マネジメントの概念規定、理念構築のための一助となることを願い、アーツ・マネジメント教育の面から考察を加えることを目的とする。

アーツ・マネジメントとは何かということを考察するためにはいくつかの方法が考えられる。その歴史、生成と発展の過程、社会背景を考えることも一つの方法である。また、アーツ・マネジメント教育の目的、対象、方法等の実態を精査することも意味があるものと思われる。本報告では、アーツ・マネジメントを生みだした英米を中心とする海外の大学等におけるカリキュラムを調査することにより、その定義を再考察するという、教育面からのアプローチをとる。日本との相違、適用方法を考えるのは、他の分野を移入する場合と同じく、その後の手順であり、段階を踏んで考える必要がある。最も極端な意見として、アーツ・マネジメントの内容は時代や場所により大きく異なり多種多様な考え方があるので、定義づけを試みることは意味をなさない、という記述も見つかることもあるが、これは学問的な態度とは思わず、このような厳密性を欠く考え方では、今後の発展は望むべくもない。尚、この種の報告はこれまでに複数されているが、本報告は現時点でこれまでに振り返り、再度の問題提起とアップデートな情報を付

加するものである。

### 3. カリキュラムの現状

アーツ・マネジメントに関する英米の組織には AAEE (Association of Arts Administration Educators) や CAAAE (Canadian Association of Arts Administration Educators) がある。その他、セクターや芸術分野が特定されるが、MEIEA (The Music and Entertainment Industry Educators Association) などがある。(AAEE に加盟している日本の大学は、2009 年現在で昭和音楽大学と静岡文化芸術大学のみである。)

AAEE は 2006 年に *Standards for Arts Administration Graduate Program Curricula* を発表し、現在は 2008 年 2 月版が出されている。これは AAEE 会員大学のそれぞれのプログラムの多様性と相違点を尊重しながらも、会員大学のカリキュラムの質的向上を支援する目的を持つ。そこに書かれている標準的なカリキュラム内容は、1) Production and Distribution of Art、2) Financial Analysis/Budget Management (財務・会計)、3) Income Generation: Marketing and Fund Raising (マーケティング)、4) Strategic Planning (経営戦略論)、5) Legal and Ethical Environments for the Arts (法務とビジネス倫理)、6) Policy for the Arts (文化政策)、7) Institutional Leadership and Management (組織行動論)、8) International Environment for the Arts、9) Research Methodology、10) Technology Management/Training の 10 の分野からなり、これらの多くは一般のマネジメント教育における諸領域と概ね対応している (括弧内参照)。この他、経済学、統計学、定量分析、「芸術と教育」等の科目を課しているところも少なくない。アーツ・マネジメントに関する学位名としては、MA、MFA、MS、MBA、BA、BFA などいろいろあるが、MBA の学位を授与している大学には AACSB (Association to Advance Collegiate Schools of Business)、AMBA (Association of MBAs) などの認証機関の基準に合わせてカリキュラムを組んでいるところもある。

### 4. アーツ・マネジメント教員の資格

こういったカリキュラムで教育をするアーツ・マネジメント教員の採用時の条件は、2004 年から 2009 年までの英米での教員の募集要項を調査したところ、大学によって違いはあるものの、学位の条件についてはアメリカの大学にしては珍しく Ph.D の学位を必要条件にしていなかったところが少なからずある (Master's degree required, Ph.D

preferred)。そして学位だけではなく、芸術分野における実務経験を必須な採用条件としている大学が多い。いくつかの大学では専門分野についても指定している。

### 5. 発表時に言及を予定しているその他の争点

アートかマネジメントか (→ Samuel Lipman の議論) / 非営利か営利か (どのセクターにまつわる概念か) / マネジメントかポリシーか / 学部における教育と大学院における教育との違いは何か

### 6. まとめ

北米におけるスタンダードなカリキュラムを見ると、学生に経営学のトレーニングを施すマネジメント教育の枠組みとなっていることがわかる。英米では、公的助成を受ける非営利芸術組織が、効率的で信頼性のある「より良いマネジメントをすること」「ビジネスのように運営すること (operate more like a business)」(Wyszomirski, 2008) を根本概念として発展したのがアーツ・マネジメントであった。日本でも 90 年代の芸術文化振興基金の創設、企業メセナ協議会の設立、アーツ・プランの創設等、類似した状況があったにもかかわらず、同様の問題意識、公的責任の意識は希薄であったように思われる。

勿論、多様な視点からのアプローチ、学際的なアプローチは必要である。しかし、アーツ・マネジメントの定義を考える際に、ベースとなる学問分野、視点の違い (ミクロな視点かマクロな視点か等) などは考慮されてしかるべきと思う。そしてもし、フレームワークに根本的変化があるとしたら、それを同じ名称で呼ぶことは問題があるようにも思われる。

(静岡文化芸術大学 准教授)

参考文献: 伊藤裕夫「アートと社会をつなげる」『もっと知りたい—アート・マネジメント』(静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科編、2004 年)、48  
衛紀生「日本のアーツマネジメント研究とその実践における課題と問題点」『文化経済学』(2005 年 3 月)、1-9

Margaret J. Wyszomirski, "Field Building: The Road to Cultural Policy Studies in the United States," *Understanding the Arts and Creative Sector*, (New Brunswick: Rutgers University Press, 2008), 39-57

*Standards for Arts Administration Graduate Program Curricula*, (Association of Arts Administration Educators, Feb. 11, 2008)

*Guide to Arts Administration Training 1993-94*, (New York: American Council for the Arts, 1993)

[http://www.waseda.jp/prj-21coe-enpaku/ip/course/course09\\_02.html](http://www.waseda.jp/prj-21coe-enpaku/ip/course/course09_02.html)

(Accessed Sep. 24, 2009)

ほか

## 日本アートマネジメント学会 第11回全国大会

### アーツ・マネジメントの定義をめぐって

～アーツ・マネジメント教育からのアプローチ～

中尾 知彦（静岡文化芸術大学）

## 問題意識

日本における現状 共通認識の不足  
志望学生の無理解

教員側にも問題？

## 先行研究

### 日本のアーツ・マネジメント教育の現状を調査したもの

小林進「日本におけるアートマネジメント教育・研修の現状と課題～1996年度調査結果を踏まえて～」『文化経済学会＜日本＞年次大会予稿集』1997、24-27

『クラシックコンサート・マネジメント研修システム 試作・改造事業報告書』社団法人日本クラシック音楽事業協会、2001

根本昭「文化政策とアートマネジメントの概念整理、両者の異同と交錯に関する一考察」『音楽芸術マネジメント』第1号、日本音楽芸術マネジメント学会編、2009、37-44

『アートマネジメント人材の育成に関する調査研究 報告書』東京芸術大学、2009

『劇場ホール関係調査等委員会報告書 公立文化施設におけるアートマネジメント人材育成のあり方について』社団法人全国公立文化施設協会、2009

## 先行研究

### 海外のプログラムについて言及したもの

中山夏織「英国に見るアーツマネジメントの限界」『文化経済学会＜日本＞年次大会予稿集』1996、200-203

中山夏織・帆足亜紀「英国におけるアーツマネジメント教育の現状と課題」社団法人日本芸能実演家団体協議会、1996

米屋尚子「アートマネジメント教育のフレームワーク」『文化経済学会＜日本＞年次大会予稿集』1997、16-19

小林進『芸術と経営—アートマネジメント』2004年、雄山社

*Training Arts Administrators: Report of the Committee of Enquiry into Arts Administration Training*, (London: Arts Council of Great Britain, 1972)

*Guide to Arts Administration Training 1993-94*, (New York: American Council for the Arts, 1993)

## 先行研究

### 画方について言及したもの

伊藤裕夫「大学におけるアートマネジメント教育の課題」『文化経済学会＜日本＞年次大会予稿集』1998、96-99

米屋尚子「芸術文化機関モデルとアーツマネジメント」『文化経済学会＜日本＞年次大会予稿集』1998、100-103

吉井澄雄・渡辺通弘・米屋尚子『舞台芸術に関わる人材の現状と養成の課題—舞台技術とアートマネジメント—』社団法人日本芸能実演家団体協議会、2000

文化審議会文化政策部会報告書「舞台芸術人材育成及び活用について～文化芸術立国の礎の強化と未来への投資～」平成21年7月31日

「公演等の企画・制作、マーケティング・資金獲得、営業\*1・渉外・広報等に従事し、芸術の創り手と受け手をつなぐ役割を果たすアートマネジメントに携わる人材及び劇場・音楽堂等において、照明、音響、舞台機構操作等の業務に従事する舞台技術者の総称。」

(下線は報告書)

「(1) アートマネジメント人材等の育成と活用の必要性

- 舞台芸術についてとらえた場合、アートマネジメントとは、劇場・音楽堂等や文化芸術団体などにおいて、芸術家の創造性、舞台芸術を享受する観客者を中心とする地域社会、及びそれらを支えるリソースとの連携・接続を図ることにより、文化芸術の創り手と受け手をつなぐ役割を果たしながら、社会的組織として芸術的価値を追求しつつ経営を行っていくことである。中間支援組織や行政において舞台芸術活動を支える機能も、広義のアートマネジメントの概念に含まれる。
- また、劇場・音楽堂等における照明、音響、舞台操作機構等の舞台技術は、舞台芸術の創造や上演活動を支えるとともに、舞台を安全に利用するための管理や運用、舞台設備・舞台備品の管理や維持など、舞台芸術を支える上で重要な役割を担っている。」(下線は報告者)

AAAE Standard for Arts Administration Graduate Program Curricula (2008年2月版)

Production and Distribution of Art (プロダクション・ディストリビューション)  
Financial Analysis/Budget Management (財務と会計)  
Income Generation/Marketing and Fund Raising (マーケティングとフاندレイジング)  
Strategic Planning (経営戦略論)  
Legal and Ethical Environments for the Arts (法務とビジネス倫理)  
Policy for the Arts (文化政策)  
Institutional Leadership and Management (組織行動論)  
International Environment for the Arts  
Research Methodology  
Technology Management/Training (IT関連)

The Polytechnic One-Year Course in Arts Administration 1970/71

- 1 An introduction to the financial, economic, and legal framework within which the arts must be administered.
- 2 The problem of layout and design of theatres, opera houses, art galleries, arts centres, etc, and the various methods of providing funds for their establishment and upkeep, including the quantitative aspects of management, and organization and methods.
- 3 The functions of the administrative director with particular reference to budgetary control and financial management, and liaison with the artistic director. Auxiliary activities such as bars and catering, the organization of supporters' club, etc, are also covered.
- 4 Basic concepts and skills in such fields as psychology, industrial relations, interviewing and decision making, which will enable the future administrator to coordinate efficiently the activities of the different groups with which he will be dealing. (下線は報告者)

Training Arts Administrators: Report of the Committee of Enquiry into Arts Administration Training, (London: Arts Council of Great Britain, 1972)

①院/学部 ②学位 ③実務経験 ④専門分野 ⑤年度

Shenandoah University  
①院 & 学部 ② Doctorate or terminal degree (required) ③ 必要 ④ Production mgmt, financial mgmt, marketing in the arts ⑤2004  
West Michigan University  
① 院 ② Terminal degree in arts admin/mgmt or master degree+professional experience ③必要 ④2004  
Penn State Erie, The Behrend College  
①学部 ②Master's Degree required (Ph.D. preferred) ③必要 (and/or 教歴) ④2009  
University of New Orleans  
①院 ②Terminal degree in Arts Mgmt, Fine or Perf Arts ③必要 ④2009  
The Meadows School of the Arts at SMU  
①院 ②Master's degree required, Ph.D preferred ③必要 (and/or 教歴) ④Fundraising, Audience Development/ Arts marketing (加えて Nonprofit Financial mgmt, Technology and the Arts, Cultural Policy, Strategic Planning in the Arts, Entertainment Industry Structure, marketing and Distributionのうち1科目以上) ⑤2008

American University

①院 ②Terminal degree in arts-related or business-related field (preferred) ③必要 (最低3年) ④marketing & public relation, financial mgmt, programming, diversity, community development ⑤2000/6

DePaul University

①学部 ②Terminal degree ③必要 (学位あるいは実務経験) ④Not-for-Profit Theatre Mgmt and/or Commercial Theatre Mgmt ⑤2009

American University

①院 ②Terminal degree in an arts, non-profit, or business related field (required) ③必要 (最低3年) ④Cultural Policy, marketing, public relations, financial mgmt, programming, diversity, community development ⑤2009/11

Savannah College of Art and Design

①院 & 学部 ②Terminal degree in arts admin (or related field as well as professional experience) ③NA ④nonprofit fundraising, nonprofit, financial management, marketing in the arts, legal issues in the arts, music business, career management for artists, event planning, program planning, education in cultural institutions, or arts and the communityのうち3科目以上 ⑤2009

Purchase College

①学部 ②master' degree ③必要 ④financial management or marketing, fundraising, grant and proposal writing, strategic planning, arts advocacyのうち複数教授できること ⑤2009

"Accrediting bodies and institutional requirements will have great influence on individual program's hiring practices. In general, an advanced degree in a related field will be expected. At the same time, AAAE places a high value on relevant professional experience. Experience provides practical grounding and examples to be used in developing the skills of aspiring arts administrators."

(下線は報告者)

<http://www.artsadministration.org/node/1568> (Accessed Dec. 18, 2008)

その他の争点

- ①大学院と学部教育の違い
- ②アートかマネジメントか
- ③営利か非営利か
- ④マネジメントかポリシーか

①大学院と学部教育の違い

Position Statement on Undergraduate Studies in Arts Administration

1. Courses should be viewed as adjuncts to a sound liberal arts curriculum, rather than a first stage of professional education.
2. Course should be developed by instructors qualified by first-hand experience and knowledge of the field
3. Students should be urged to supplement their class work by active participation in campus and local arts activities and by study and practice in specific artistic disciplines.

*Guide to Arts Administration Training 1993-94*, (New York: American Council for the Arts, 1993)

①大学院と学部教育の違い

Undergraduate Curriculum Standards  
The 2008 conference discussion

②アートかマネジメントか

- 1) Survey published by the Center for Arts Administration at the University of Wisconsin (Spisto, Leslie & Prieve, 1979)

- 2) James Hutchens, *The research & Information Bulletin*, the National Council of Art Administrators, August 1983

- 3) Samuel Lipman

"The proper training for arts administrators is not in the first instance administration and the allied skills of marketing and fund raising. The proper training of arts administrators is first art—in its practice, its history, and its particularity."

Samuel Lipman, "To Teach the Administrators' Art," *Arguing for Music Arguing for Culture*, David E. Godine, Publisher, Boston, 1990, 377-380. Originally appeared in the *New Criterion*, Dec. 1983

→アーツ・マネジメントは、元々ビジネス・サイドに焦点をあてたものであるという原点を見落としているのでは？

③営利か非営利か

1) AAAEの解釈

While businesses in arts, entertainment, and culture come in many forms, "Arts Administration" usually refers specifically to organizations formed as nonprofit or public organizations.

③営利か非営利か

- 2) 第1セクター (Public Administrationの中の位置づけ)

「自治体文化行政 (アーツアドミニストレーション)」

「アーツマネジメントとは、アーティスト (表現者) と行政・企業 (提供者) の間に立ち、可能な限りアーティストの意図に沿って、アーツという準公共財的価値を社会の中に具体的に提示することにより、市民に多様な芸術を享受する機会を提供する機能であり、政府、企業、市民、NPOなどによって担われるものである。」

自治体は、このようなアーツマネジメントの機能を果たすのが最大のセクターである。」

(下線は報告者)  
(野田、1998)



### 3) 第2セクターとの境界は不明瞭

「アート・マネジメントを非営利組織に限定して論じる向きもあるが、マーケティング分野では、非営利組織のマーケティングは既存のマーケティング戦略の「拡張」であると捉えられている（Kotler and Armstrong 1989、682-707頁、和田＝恩蔵＝三浦 1996、298-305頁）。「拡張」とは、既存のマーケティング戦略を応用できるということであり、非営利組織に固有のマーケティング戦略があることを意味しない。したがって、本稿では、営利・非営利にかかわらず基本的なマーケティングのフレームワークについて論じることとする。」（下線は報告者）

(川北文、2004)

(解釈)

- ・ベースとする学問分野
- ・視点の違い：マネージャーの視点か、第三者の視点か (ex. マーケティングと流通論)
- ・統制可能変数⇔統制不可能変数  
内部環境⇔外部環境

[illegible]

# アーツ・マネジメント概論



三訂版

監修・編：小林真理・片山泰輔

編：伊藤裕夫・中川幾郎・山崎稔恵

# ARTS MANAGEMENT

水曜社

執筆者

- 小林 真理 東京大学大学院人文社会系研究科准教授  
片山 泰輔 静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科准教授  
伊藤 裕夫 富山大学芸術文化学部教授  
中川 幾郎 帝塚山大学大学院法政策研究科教授  
山崎 稔恵 関東学院大学人間環境学部人間環境デザイン学科教授  
中尾 知彦 静岡文化芸術大学文化政策学部芸術文化学科准教授  
佐々木 亨 北海道大学大学院文学研究科教授  
柳 与志夫 国立国会図書館資料提供部電子資料課長  
熊倉 純子 東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科准教授  
蓮池奈緒子 NPO法人アートネットワーク・ジャパン代表  
武田 康孝 東京大学大学院人文社会系研究科博士課程  
池田 修 BankART1929代表



9784880652191



1923000030008

ISBN978-4-88065-219-1  
C3000 ¥3000E

水曜社

定価: 本体3,000円 + 税

# ARTS ARTS MANAGE